

資料編

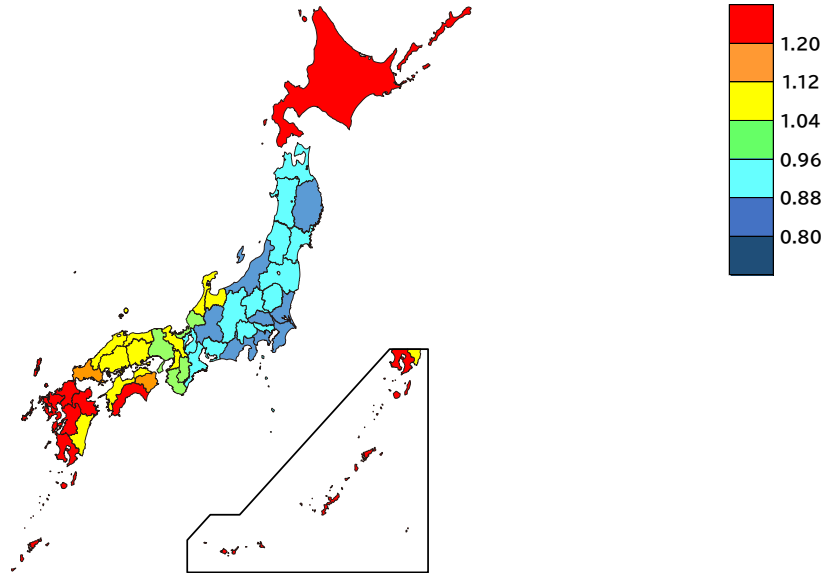
第4期奈良県医療費適正化計画 資料編 目次

1 診療種別の一人当たり医療費	1
2 後期高齢者の一人当たり医療費.....	7
3 療養費	8
4 疾病中分類別の医療費規模.....	9
5 疾病別の一人当たり医療費	22
6 特定健診受診有無及び有所見者の状況	24
7 SCR を活用した分析.....	27

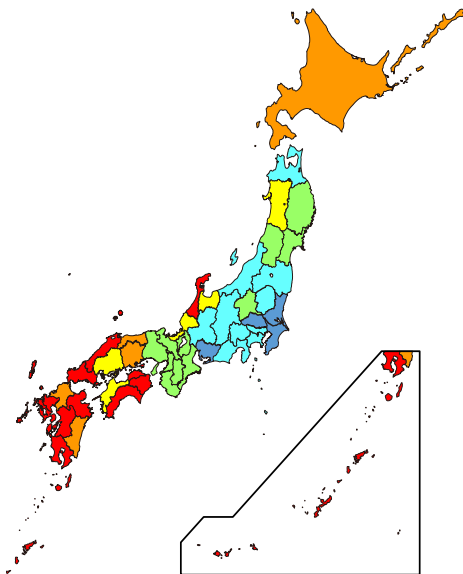
1 診療種別の一人当たり医療費

■資料1-1 都道府県別一人当たり年齢調整後医療費(入院)の地域差指数

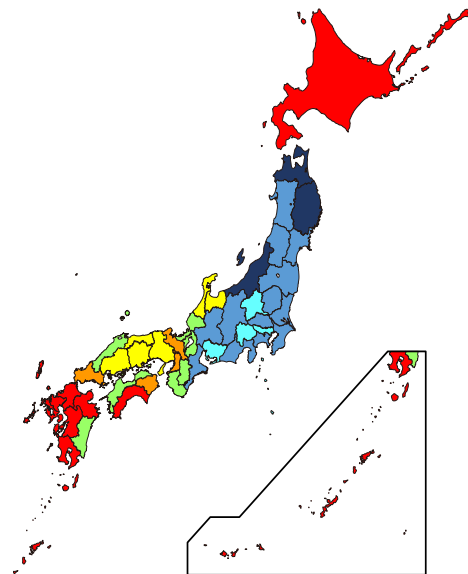
【全制度(入院)】



【国民健康保険(入院)】



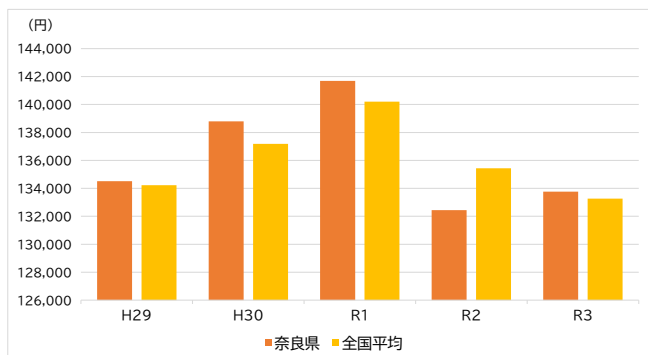
【後期高齢者医療(入院)】



出典:厚生労働省(令和3(2021)年度)「医療費の地域差分析(電算処理分)」

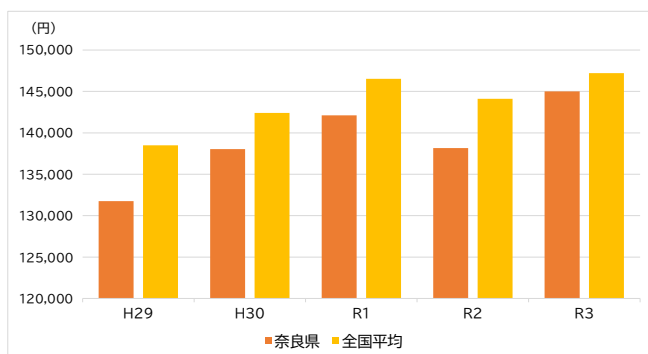
■資料1-2 一人当たり年齢調整後医療費(入院)の年次推移

【全制度(入院)】



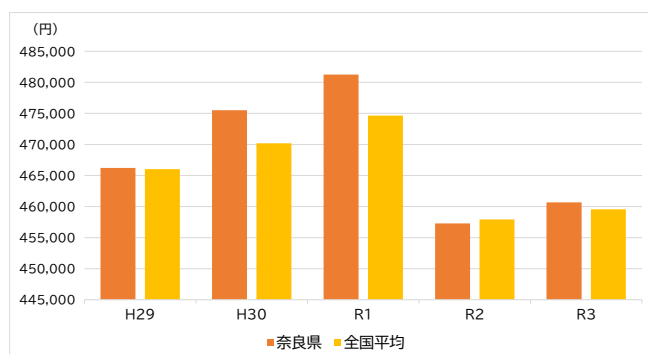
	奈良県	全国平均
H29(2017)	134,508円	134,224円
H30(2018)	138,798円	137,178円
R1(2019)	141,691円	140,205円
R2(2020)	132,447円	135,436円
R3(2021)	133,766円	133,261円

【国民健康保険(入院)】



	奈良県	全国平均
H29(2017)	131,757円	138,503円
H30(2018)	138,032円	142,413円
R1(2019)	142,118円	146,521円
R2(2020)	138,160円	144,100円
R3(2021)	144,998円	147,211円

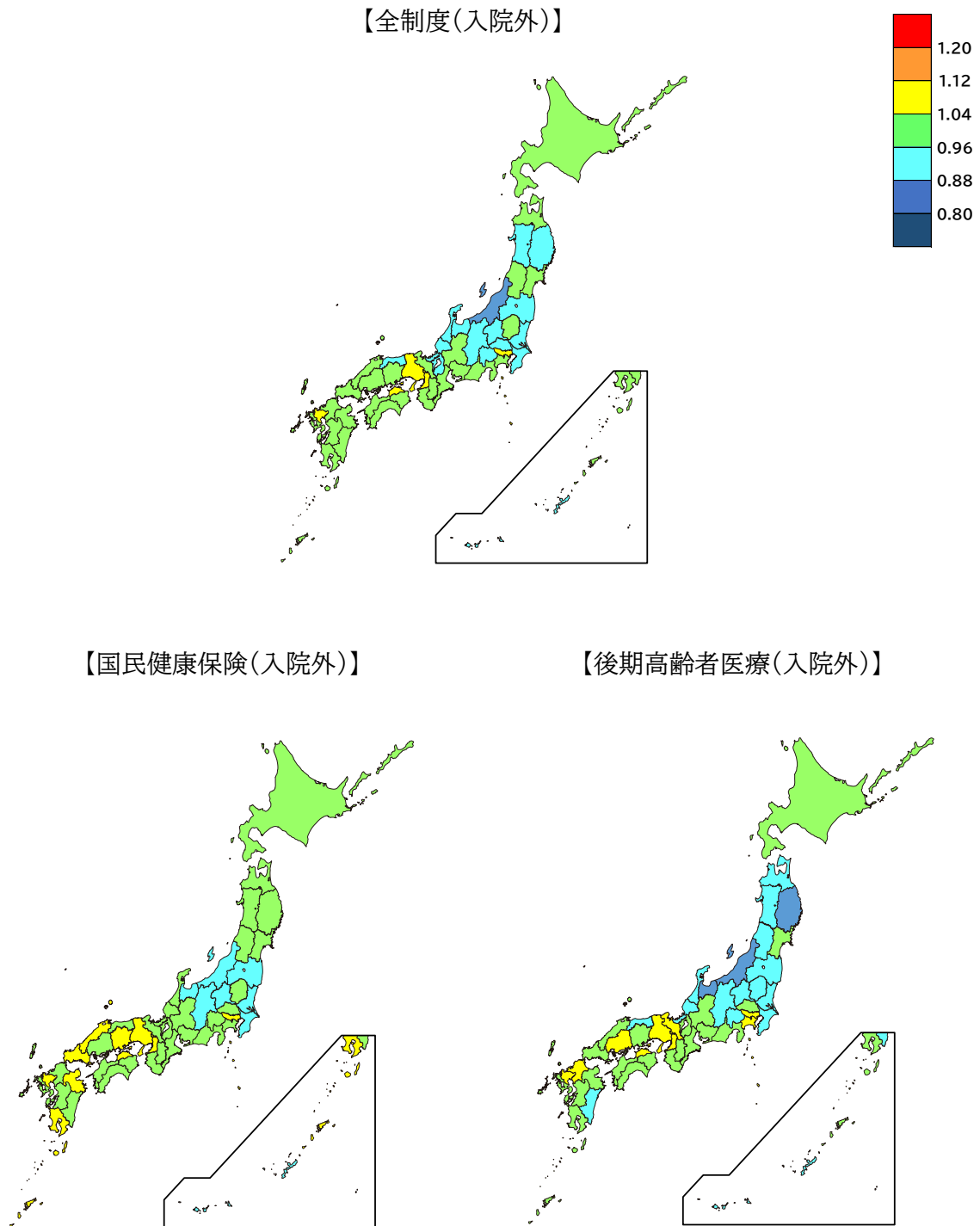
【後期高齢者医療(入院)】



	奈良県	全国平均
H29(2017)	466,233円	466,037円
H30(2018)	475,496円	470,189円
R1(2019)	481,250円	474,660円
R2(2020)	457,289円	457,921円
R3(2021)	460,660円	459,573円

出典：厚生労働省「医療費の地域差分析」(R3は電算処理分)

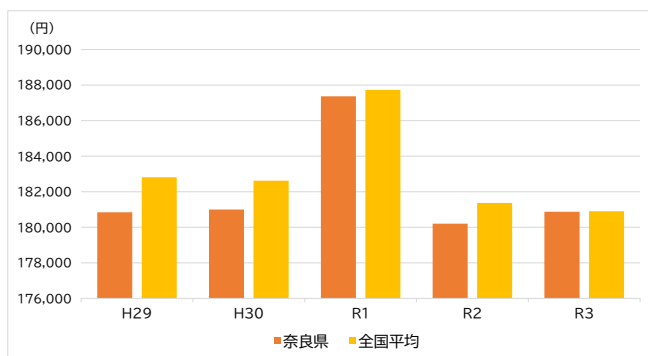
■資料1-3 都道府県別一人当たり年齢調整後医療費(入院外)の地域差指数



出典:厚生労働省(令和3(2021)年度)「医療費の地域差分析(電算処理分)」

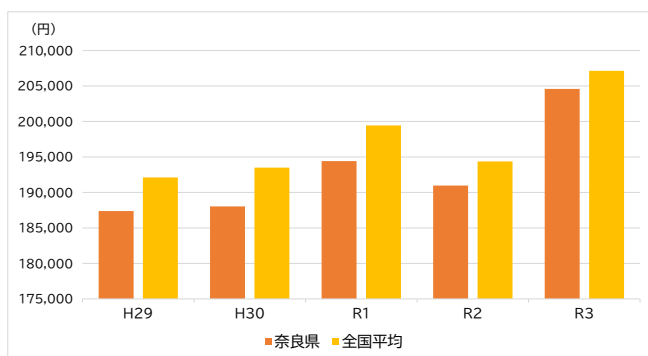
■資料1-4 一人当たり年齢調整後医療費(入院外)の年次推移

【全制度(入院外)】



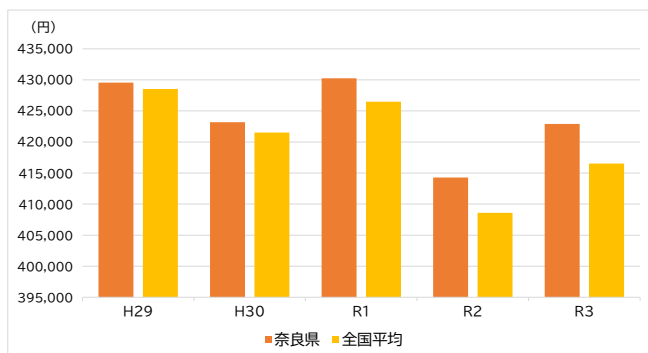
	奈良県	全国平均
H29(2017)	180,848円	182,815円
H30(2018)	180,998円	182,625円
R1(2019)	187,371円	187,730円
R2(2020)	180,203円	181,374円
R3(2021)	180,878円	180,904円

【国民健康保険(入院外)】



	奈良県	全国平均
H29(2017)	187,378円	192,111円
H30(2018)	188,036円	193,504円
R1(2019)	194,415円	199,447円
R2(2020)	190,976円	194,370円
R3(2021)	204,585円	207,141円

【後期高齢者医療(入院外)】

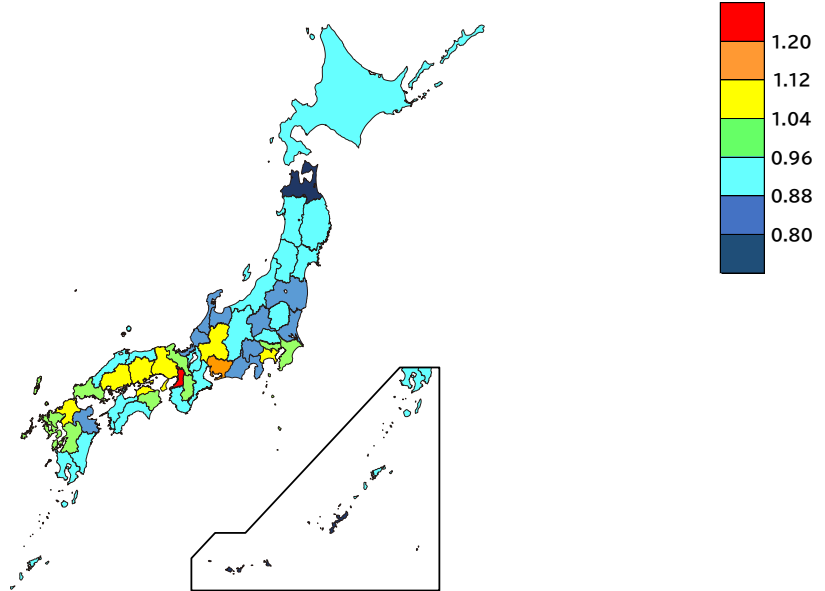


	奈良県	全国平均
H29(2017)	429,555円	428,522円
H30(2018)	423,182円	421,517円
R1(2019)	430,252円	426,479円
R2(2020)	414,281円	408,599円
R3(2021)	422,908円	416,534円

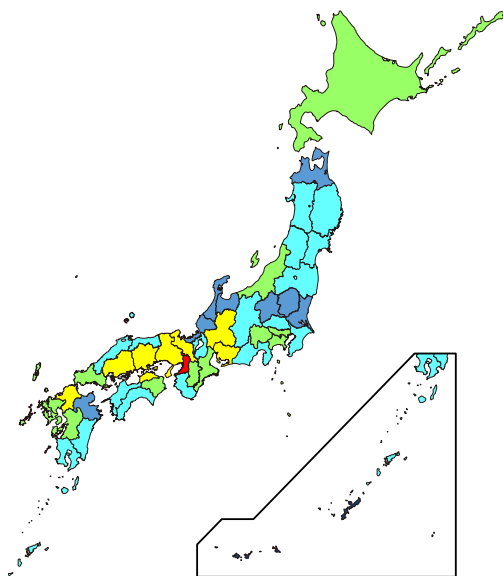
出典：厚生労働省「医療費の地域差分析」(R3は電算処理分)

■資料1-5 都道府県別一人当たり年齢調整後医療費(歯科)の地域差指数

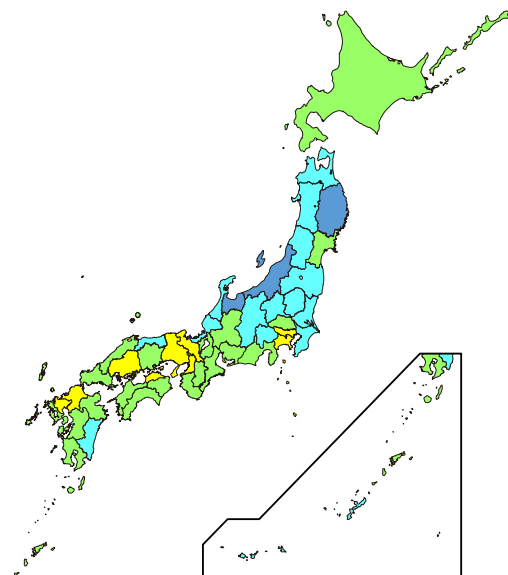
【全制度(歯科)】



【国民健康保険(歯科)】



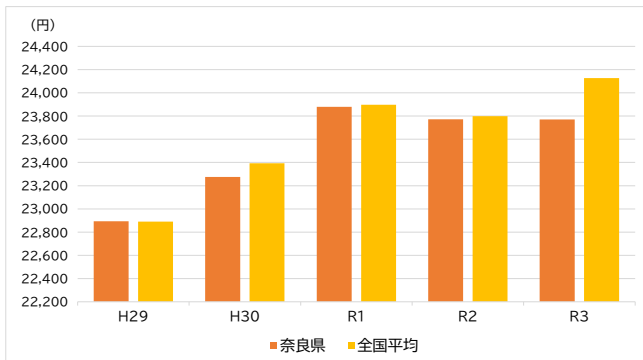
【後期高齢者医療(歯科)】



出典:厚生労働省(令和3(2021)年度)「医療費の地域差分析(電算処理分)」

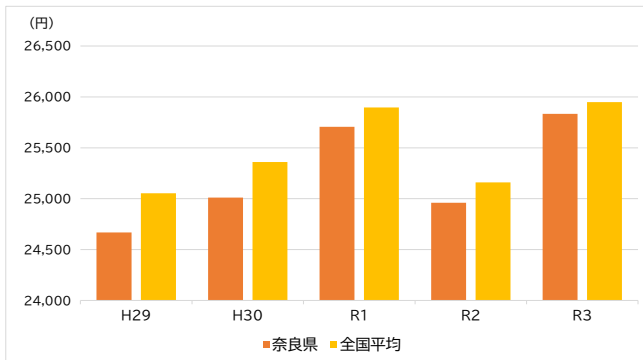
資料1-6 一人当たり年齢調整後医療費(歯科)の年次推移

【全制度(歯科)】



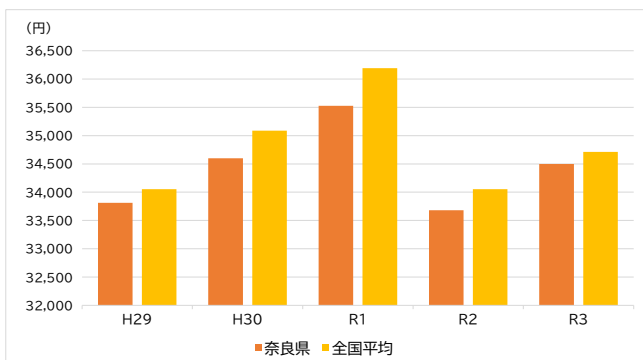
	奈良県	全国平均
H29(2017)	22,894円	22,890円
H30(2018)	23,275円	23,393円
R1(2019)	23,879円	23,897円
R2(2020)	23,772円	23,799円
R3(2021)	23,771円	24,128円

【国民健康保険(歯科)】



	奈良県	全国平均
H29(2017)	24,668円	25,054円
H30(2018)	25,011円	25,361円
R1(2019)	25,705円	25,896円
R2(2020)	24,960円	25,159円
R3(2021)	25,833円	25,948円

【後期高齢者医療(歯科)】

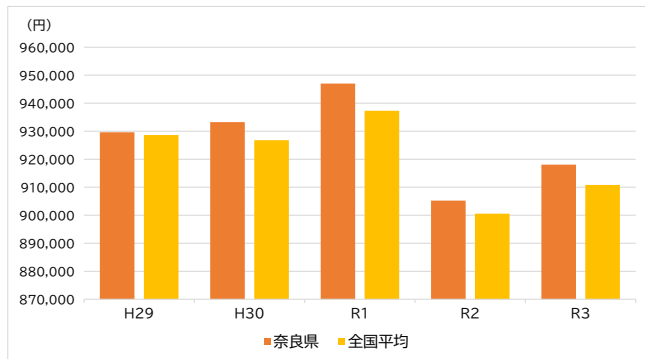


	奈良県	全国平均
H29(2017)	33,813円	34,053円
H30(2018)	34,598円	35,087円
R1(2019)	35,528円	36,192円
R2(2020)	33,682円	34,054円
R3(2021)	34,498円	34,713円

出典：厚生労働省「医療費の地域差分析」(R3は電算処理分)

2 後期高齢者の一人当たり医療費

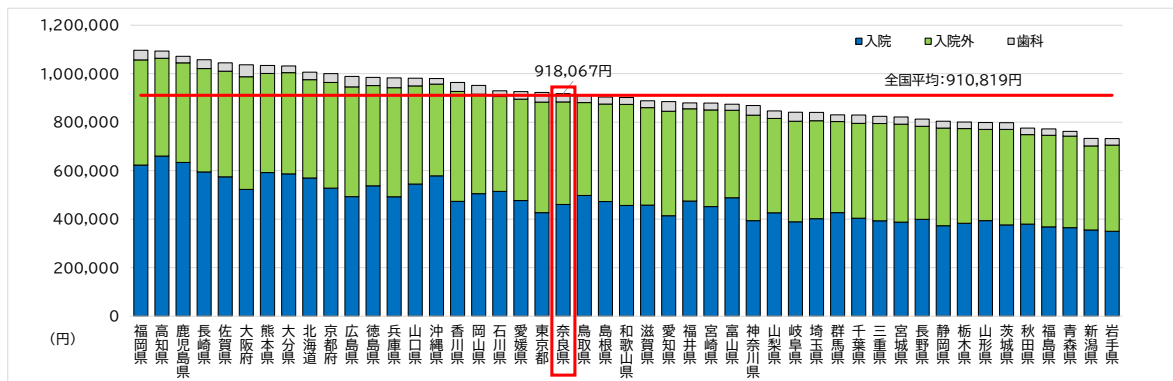
■資料2-1 後期高齢者一人当たり年齢調整後医療費の年次推移



	奈良県	全国平均
H29(2017)	929,601円	928,612円
H30(2018)	933,275円	926,793円
R1(2019)	947,030円	937,331円
R2(2020)	905,251円	900,574円
R3(2021)	918,067円	910,819円

出典:厚生労働省「医療費の地域差分析」(R3は電算処理分)

■資料2-2 都道府県別一人当たり年齢調整後後期高齢者医療費

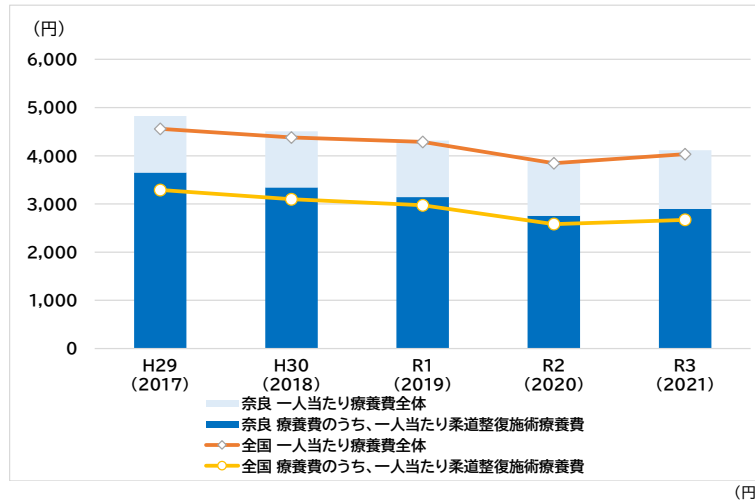


出典:厚生労働省(令和3(2021)年度)「医療費の地域差分析(電算処理分)」

3 療養費

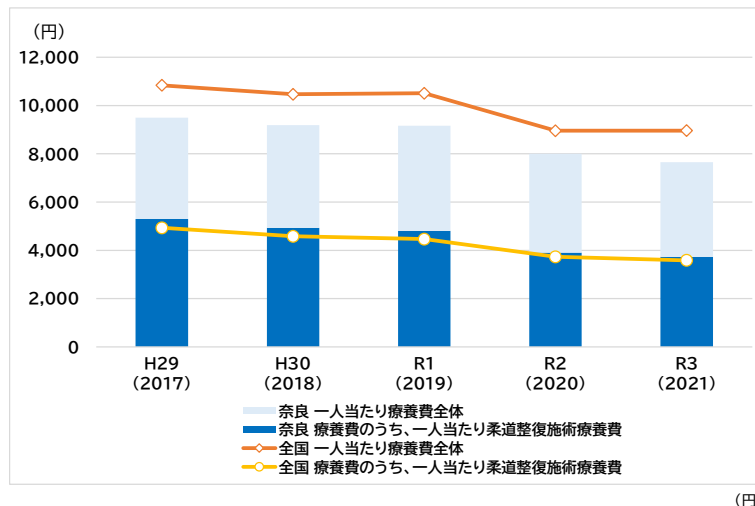
■資料3 保険者別一人当たり療養費及び柔道整復施術療養費

国民健康保険



		H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)
奈良県	一人当たり療養費全体	4,823	4,506	4,316	3,886	4,116
	うち、一人当たり柔道整復施術療養費	3,652	3,344	3,142	2,753	2,895
全国	一人当たり療養費全体	4,559	4,380	4,288	3,844	4,032
	うち、一人当たり柔道整復施術療養費	3,289	3,098	2,973	2,582	2,671

後期高齢者医療



		H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)
奈良県	一人当たり療養費全体	9,499	9,185	9,167	8,005	7,652
	うち、一人当たり柔道整復施術療養費	5,295	4,934	4,805	3,906	3,732
全国	一人当たり療養費全体	10,840	10,465	10,507	8,954	8,959
	うち、一人当たり柔道整復施術療養費	4,934	4,582	4,464	3,731	3,586

出典：厚生労働省「国民健康保険事業年報」「後期高齢者医療事業状況報告」

4 疾病中分類別の医療費規模

■資料4 疾病中分類別医療費規模の対全国比

〔次ページ以降の図の見方〕

○棒の長さ(横方向)

一人当たり医療費の対全国比(年齢調整値)

オレンジ色の飛び出た部分がある場合、その長さ分だけ
全国平均より一人当たり医療費が高い。

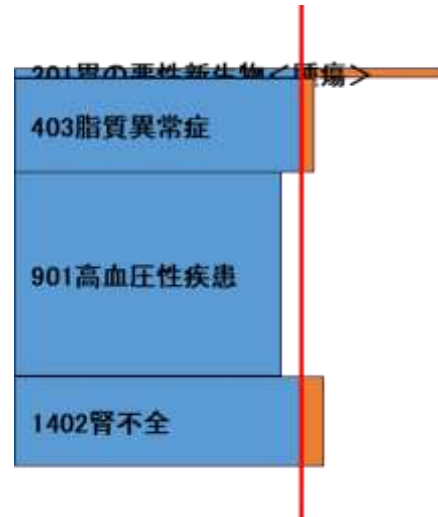
○棒の面積

医療費の額に比例(面積)

面積が大きいほど医療費の総額が多い。

※参考:棒の高さ(縦方向)

全国での平均的な医療費(年齢構成に相応の医療費
=期待医療費)に比例するように描かれている。



〔例〕

201 胃の悪性新生物(腫瘍)

オレンジ色の部分が長い(一人当たり医療費が高い)が、
棒の面積が小さい(医療費の総額が少ない)ため、
医療費全体に与える影響は比較的小さい。

403 脂質異常症

オレンジ色の部分があり(一人当たり医療費が全国平均を超えており)、
棒の面積も一定ある(医療費の総額が多い)ため、
医療費全体に与える影響は比較的大きい。

901 高血圧性疾患

オレンジ色の部分はない(一人当たり医療費は全国平均を超えていない)が、
棒の面積はかなり大きい(医療費の総額がかなり多い)ため、
医療費全体に与える影響は大きい。

1402 腎不全

オレンジ色の部分があり(一人当たり医療費が全国平均を超えており)、
棒の面積も一定ある(医療費の総額が多い)ため、
医療費全体に与える影響は比較的大きい。

出典(p.10~21):厚生労働省「NDBデータ」をもとに国立保健医療科学院が作成

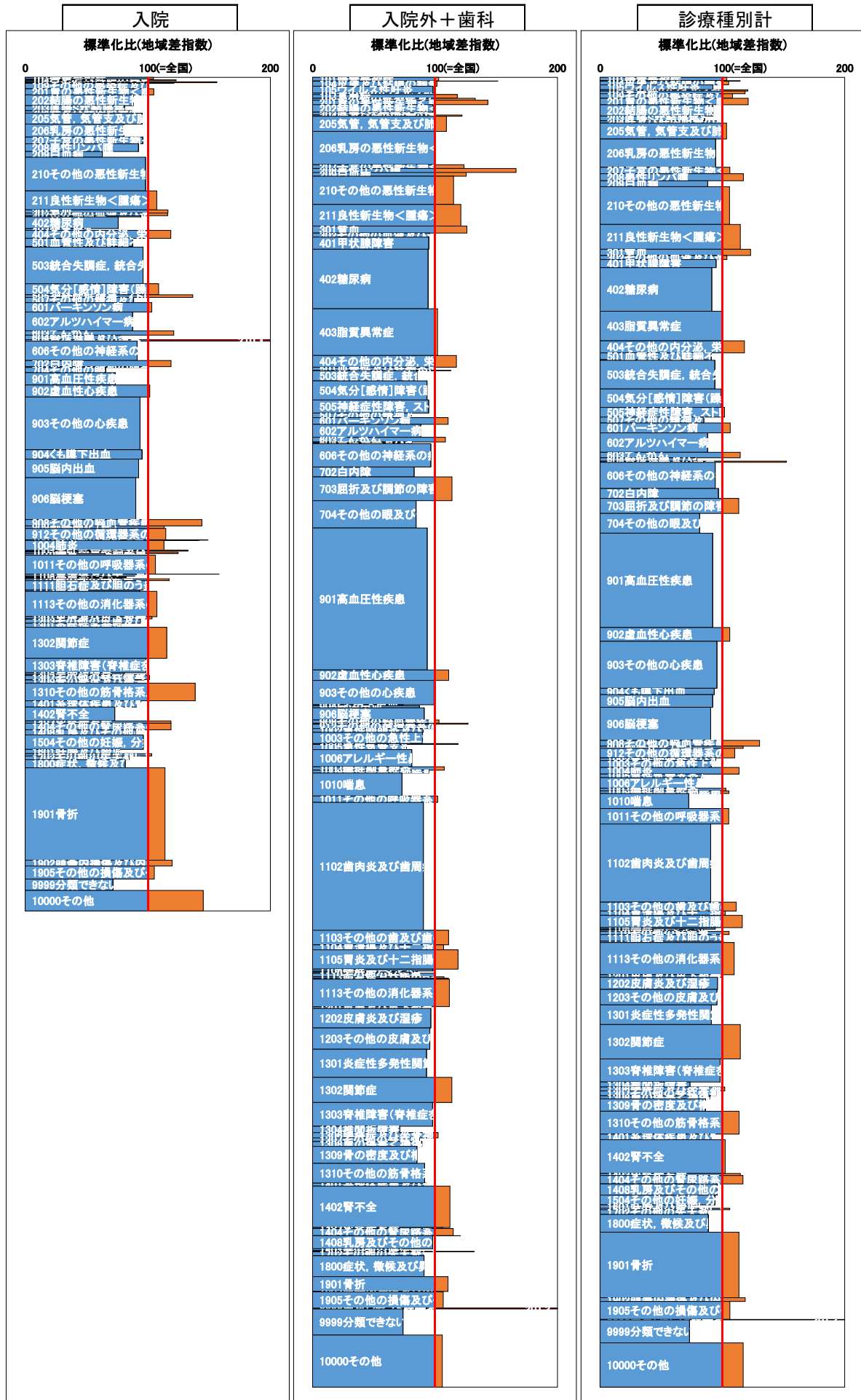
2021年度/奈良県(男・全年齢)/医療費の内訳(疾病別)

※グラフの横幅は一人当たり医療費の高さ、面積は医療費の規模を示している。



2021年度/奈良県(女・全年齢)/医療費の内訳(疾病別)

※グラフの横幅は一人当たり医療費の高さ、面積は医療費の規模を示している。



2021年度/奈良県(男・0-74歳)/医療費の内訳(疾病別)

※グラフの横幅は一人当たり医療費の高さ、面積は医療費の規模を示している。



2021年度/奈良県(男・75歳以上)/医療費の内訳(疾病別)

※グラフの横幅は一人当たり医療費の高さ、面積は医療費の規模を示している。

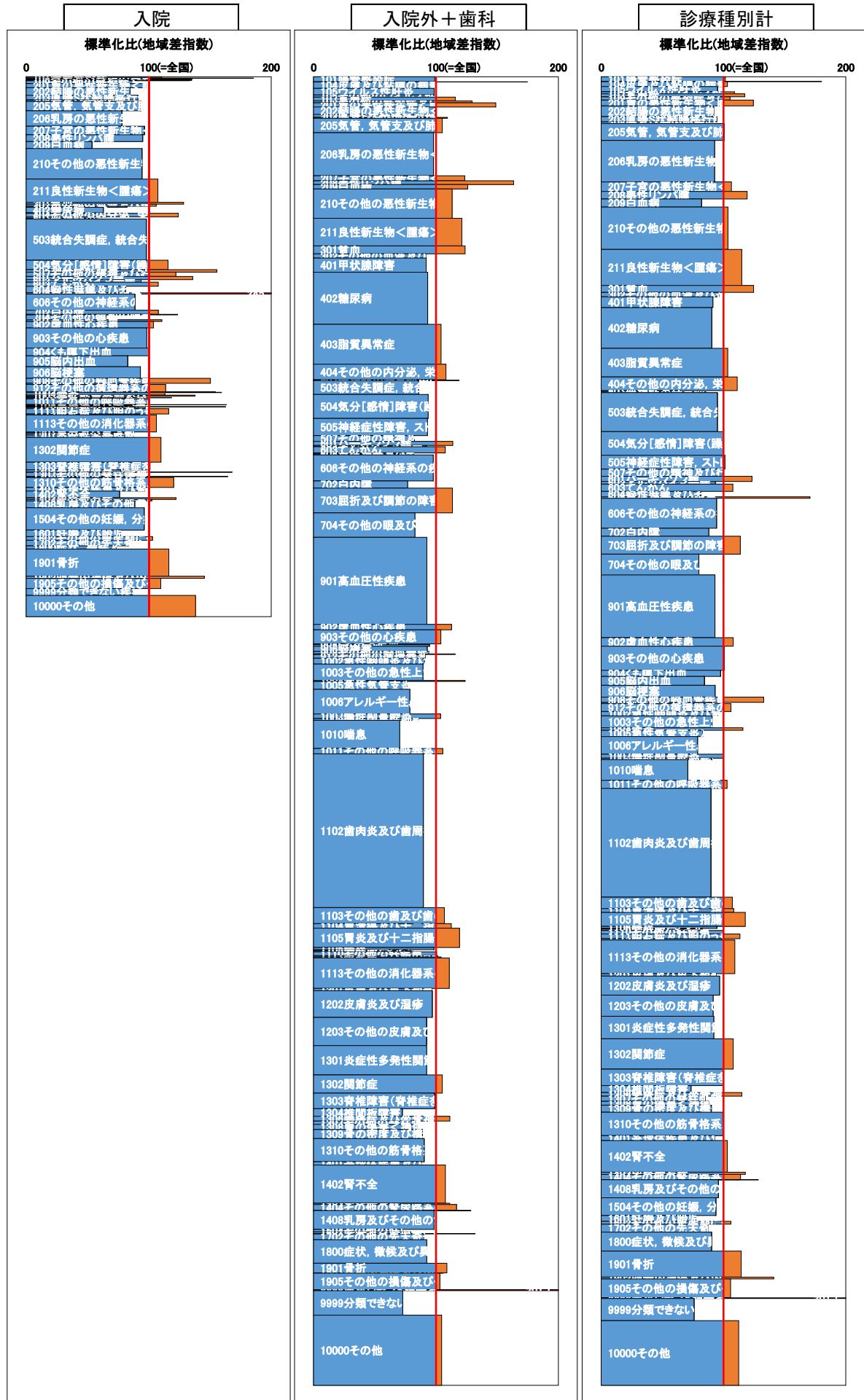


2021年度/奈良県(女・0-74歳)

Table with 12 main columns: 医療費の内訳(疾病別), 入院, 入院外+歯科, 診療種別計. Sub-columns include 被保険者等人数, 合計医療費(円), 1人あたり医療費(円), and 標準化比(全国=100). Rows list various diseases and conditions like 全疾病, 腸管感染症, 結核, etc., with their respective costs and ratios.

2021年度/奈良県(女・0-74歳)/医療費の内訳(疾病別)

※グラフの横幅は一人当たり医療費の高さ、面積は医療費の規模を示している。



2021年度/奈良県(女・75歳以上)/医療費の内訳(疾病別)

※グラフの横幅は一人当たり医療費の高さ、面積は医療費の規模を示している。

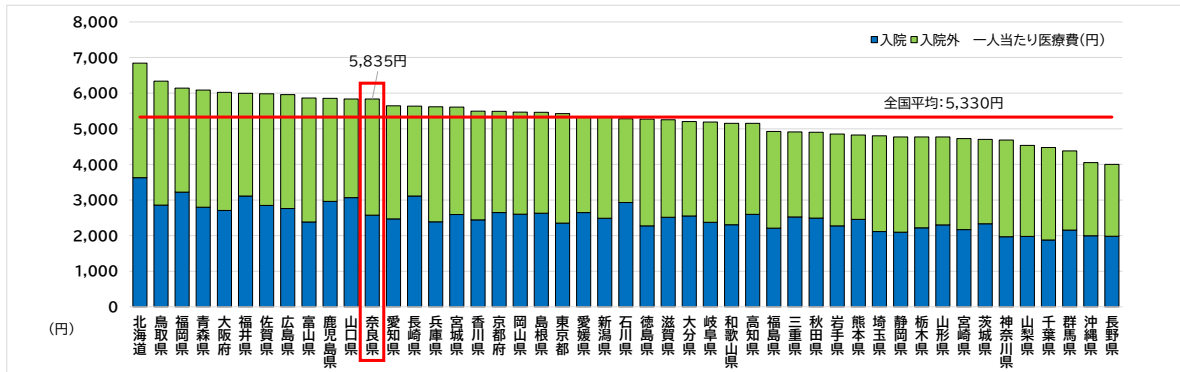


5 疾病別の一人当たり医療費

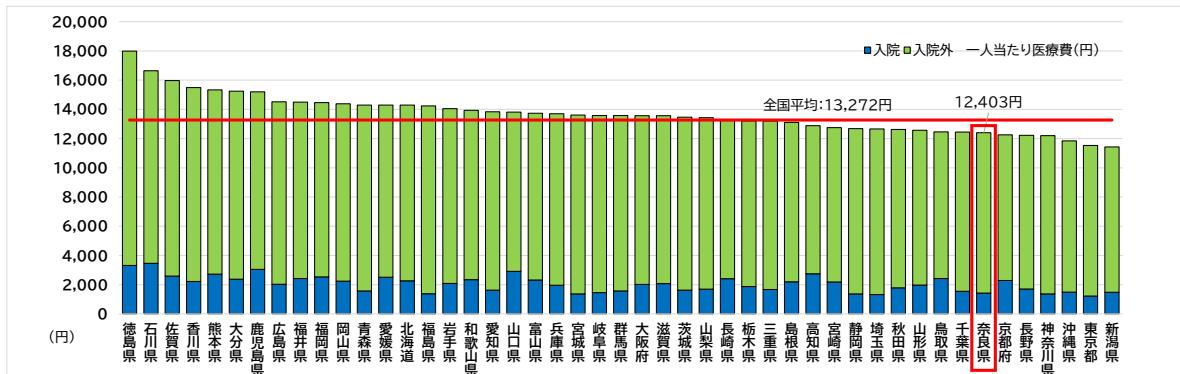
■資料5 疾病別都道府県別一人当たり年齢調整後医療費

本県において一人当たり年齢調整後医療費が高い疾患のうち、生活習慣と関連が深い疾病を都道府県別で比較。

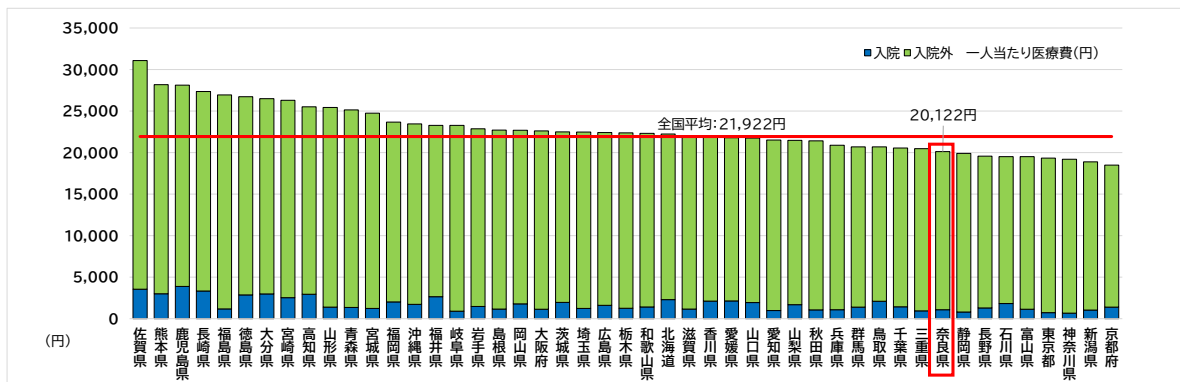
気管、気管支及び肺の悪性新生物(腫瘍)



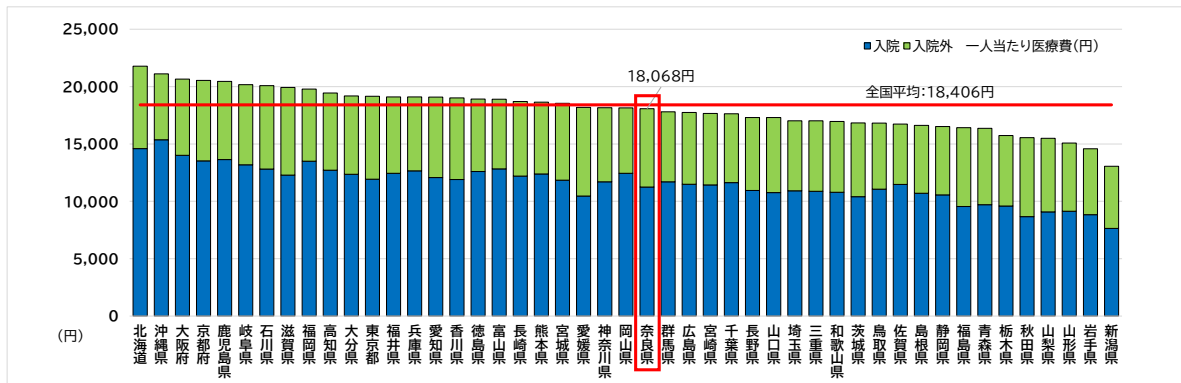
糖尿病



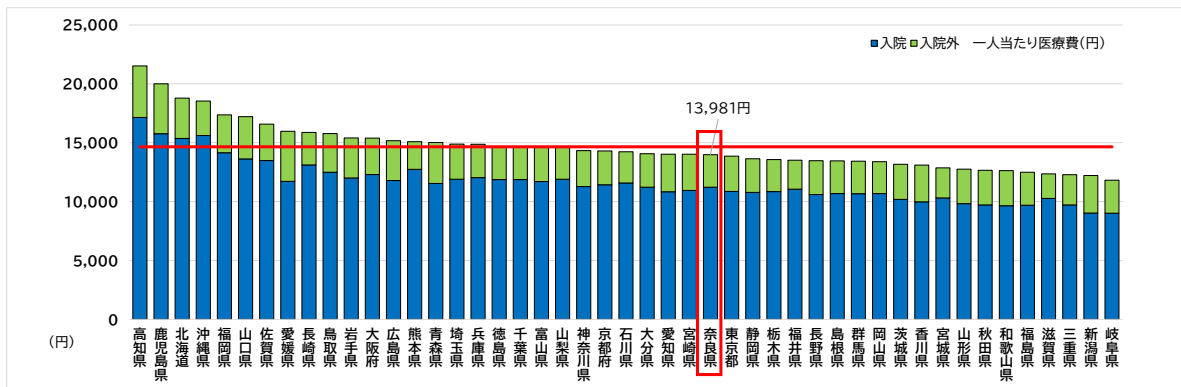
高血圧性疾患



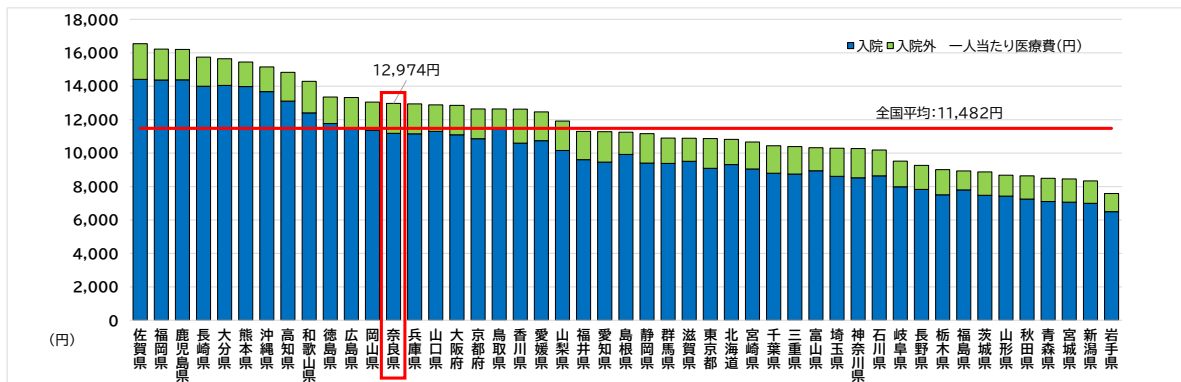
心疾患(虚血性心疾患+その他の心疾患)



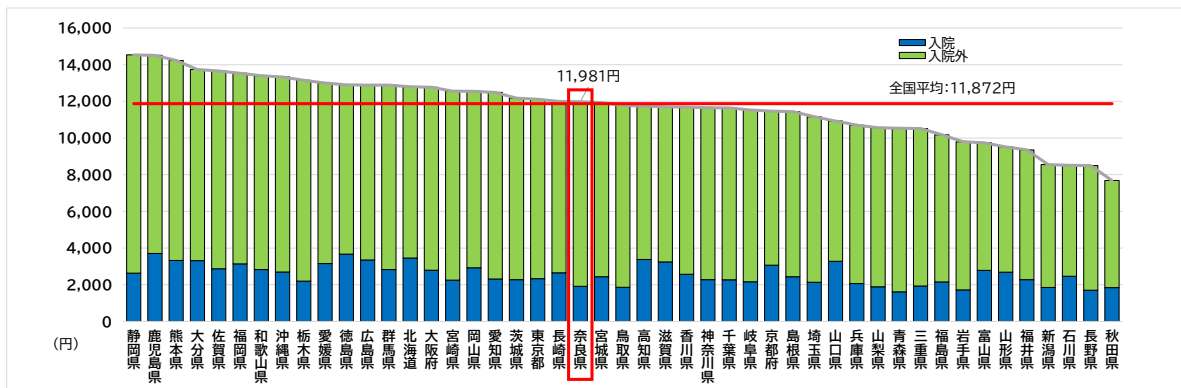
脳血管疾患(くも膜下出血+脳内出血+脳梗塞+脳動脈硬化(症)+その他の脳血管疾患)



骨折



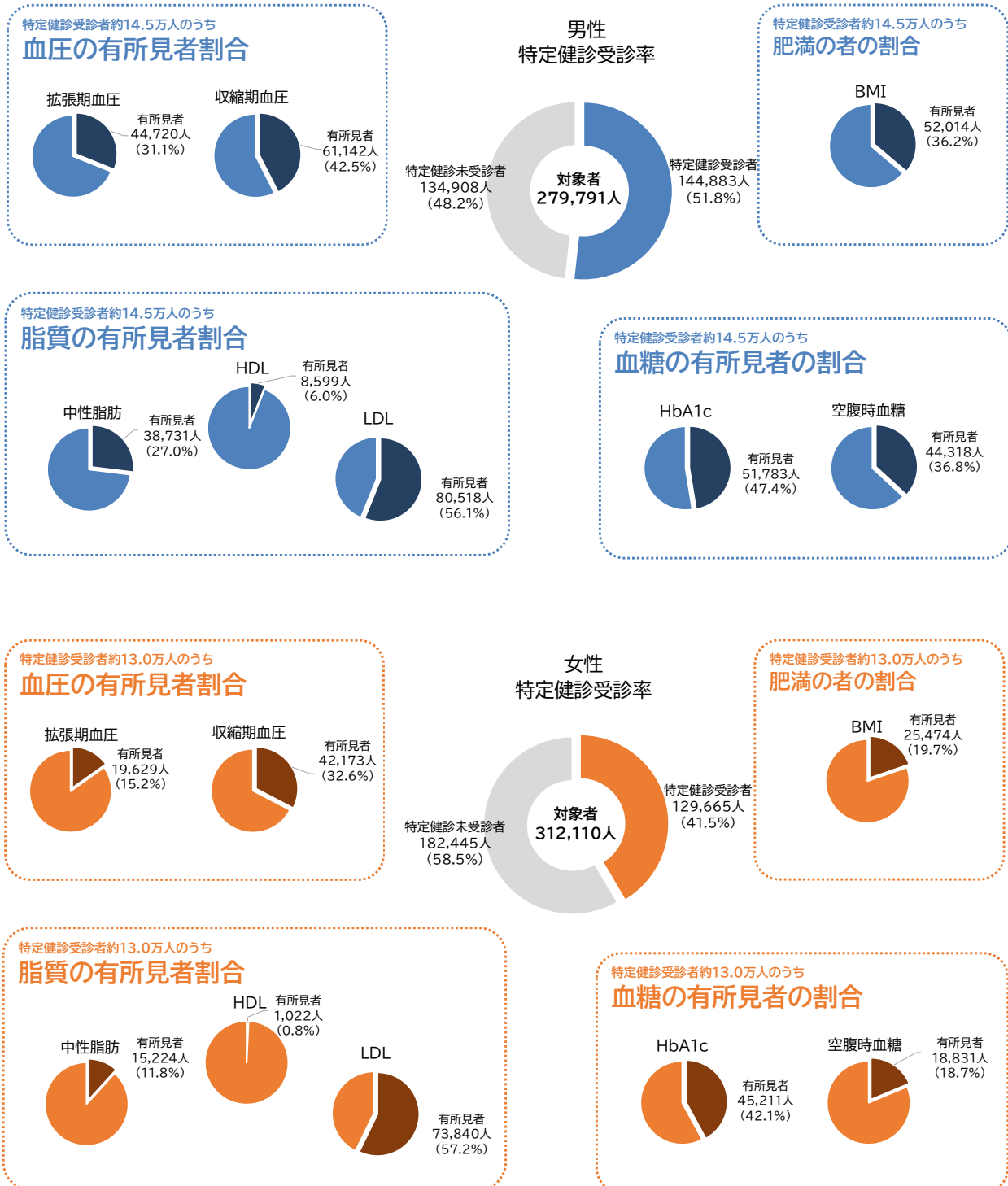
腎不全



出典:厚生労働省(令和3(2021)年度)「NDBデータ」をもとに県が作成(年齢調整)

6 特定健診受診有無及び有所見者の状況

■資料6-1 奈良県の特定健診の有所見者の状況



■資料6-2 奈良県と全国の有所見者割合の比較

※参考

令和2(2020)年度 奈良県の特定健診の状況

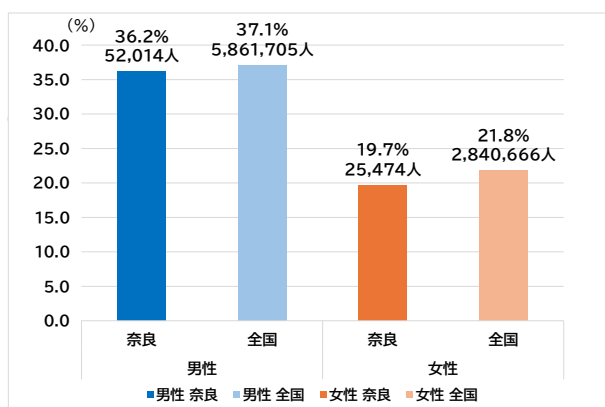
	男性	女性
特定健診対象者数	279,791	312,110
特定健診受診者数	144,883	129,665
受診率	51.8%	41.5%

受診率(全国)	53.4%
---------	-------

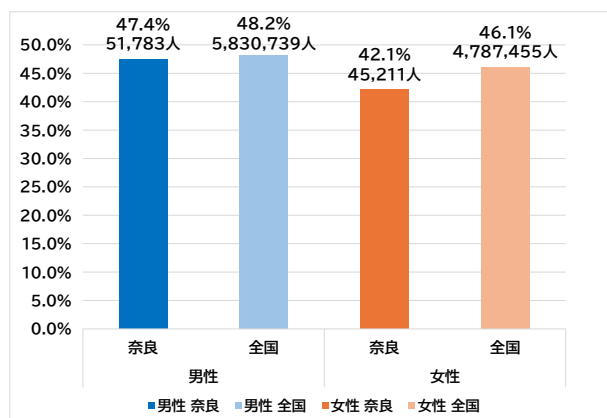
※特定健康診査対象者数は、人口を基にした推計値

①肥満者

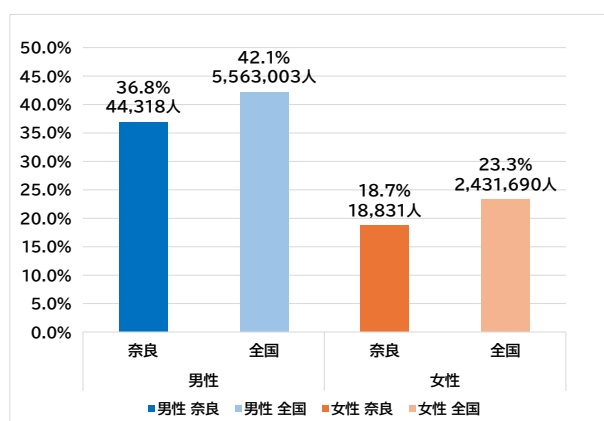
BMI(25.0kg/m²以上)



HbA1c(5.6%以上)

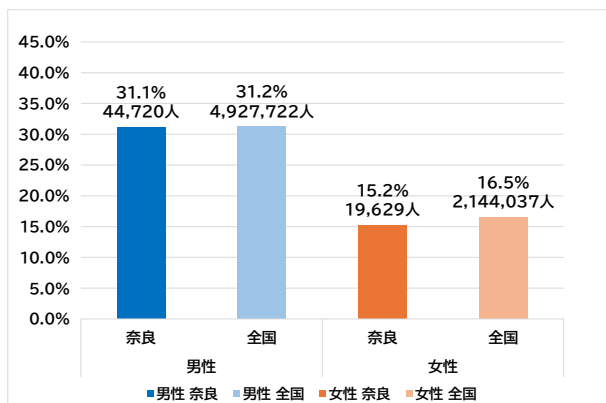


空腹時血糖(100mg/dl 以上)

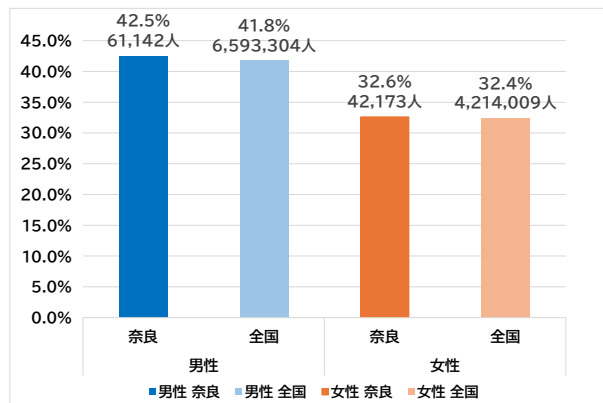


③血圧

拡張期血圧(85mmHg 以上)

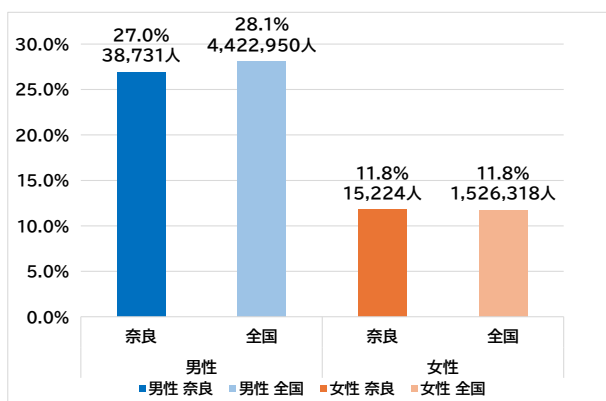


収縮期血圧(130mmHg 以上)

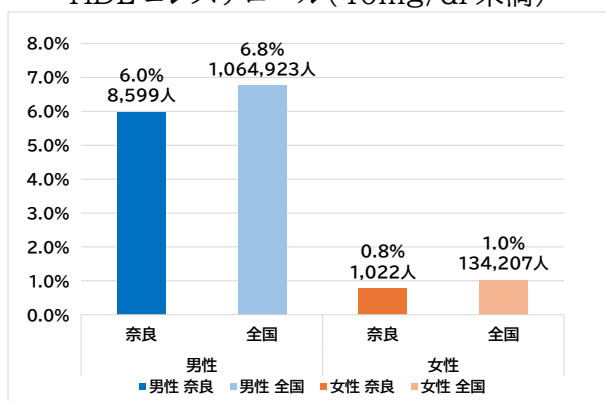


④脂質

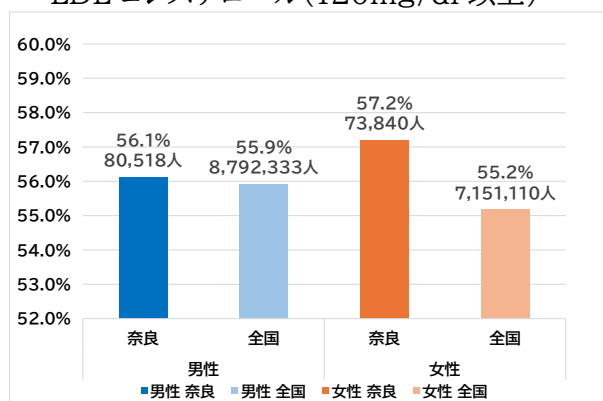
中性脂肪(150mg/dl 以上)



HDL コレステロール(40mg/dl 未満)



LDL コレステロール(120mg/dl 以上)



出典:厚生労働省(令和3(2021)年度)「特定健康診査・特定保健指導・メタボリックシンドロームの状況」
厚生労働省(令和3(2021)年度)「NDBオープンデータ」

7 SCR を活用した分析

○SCR(Standardized Claim-data Ratio)とは

厚生労働省が公表しているレセプト情報等を集約したNDB(National Data Base)を活用し、各診療行為と薬剤の地域差を性・年齢調整済みのスコアとして算出することで、医療提供状況の地域差を見える化したもの。

性・年齢調整標準化レセプト出現比。ある地域Aの年齢別レセプト出現率が全国平均だった場合と比較した、実際の当該地域Aのレセプト出現率の比。数値が100であれば全国平均並みであり、200の場合、当該地域は全国平均と比べて2倍のレセプト件数となっていることになる。(ただし、医療機関所在地ベースであるため、患者の流出入に留意する必要がある。)

■資料7 SCR150以上かつ総医療費が高いと見込まれる30の診療行為

<抽出条件等>

- ・本県のSCRが150以上となる診療行為
- ・算出した算定点数(点数×算定回数(単位数))が高い順に30件列挙
- ・診療行為・入院・外来区分・都道府県別で集計結果が100未満(単位数を集計)または10未満(算定回数を集計)の場合は集計対象外

診療行為名称	SCR	点数	算定回数	推定医療費 (千円)
急性期一般入院料4	206.9	1,440	24,449	3,491,266
回復期リハビリテーション病棟入院料1(生活療養を受ける場合)	155.8	2,115	155,060	3,279,519
回復期リハビリテーション病棟入院料2(生活療養を受ける場合)	264.5	2,051	52,499	1,076,754
磁気共鳴コンピューター断層撮影(MRI撮影)(3テスラ以上の機器)(その他の場合)(一連につき)	187.2	1,600	39,494	631,904
精神科急性期治療病棟入院料1(30日以内の期間)	174.8	1,997	29,190	582,924
地域一般入院料1	200.4	1,159	50,247	582,363
救急医療管理加算(新型コロナウイルス感染症・診療報酬上臨時的取扱・中等症以上・呼吸不全管理)(1日につき)	231.1	5,700	9,665	550,905
救急医療管理加算(新型コロナウイルス感染症・診療報酬上臨時的取扱・中等症以上)(1日につき)	156	3,800	14,416	547,808
救急医療管理加算2(1日につき)	173.2	350	155,842	545,447
地域包括ケア入院医療管理料2(生活療養を受ける場合)	688.7	2,605	19,057	496,435
精神科急性期治療病棟入院料1(31日以上期間)	164.8	1,665	28,645	476,939
画像診断管理加算2(コンピューター断層診断)	171.8	180	259,733	467,519
調剤料(内服薬・浸煎薬・屯服薬)(入院外)(1回の処方に係る調剤につき)	155.3	11	2,719,367	299,130
精神科急性期医師配置加算2(精神科急性期治療病棟入院料の場合)(1日につき)	246.1	500	48,946	244,730
救急医療管理加算1(新型コロナウイルス感染症・診療報酬上臨時的取扱)(1日につき)	290.3	950	19,405	184,348
二類感染症患者入院診療加算(1日につき)	173.2	250	72,267	180,668
救急医療管理加算1(新型コロナウイルス感染症・診療報酬上臨時的取扱)(COV・外来診療による場合)(1日につき)	154.2	950	18,788	178,486
施設入居時等医学総合管理料(在宅療養支援診療所等(1に規定するものを除く))(月2回以上・10人以上)	182.6	1,000	16,780	167,800
アミラーゼ	165.1	11	1,251,019	137,612
調剤技術基本料(その他)	182.3	14	894,884	125,284
神経根ブロック(局所麻酔剤又はボツリヌス毒素使用)	292.1	1,500	8,310	124,650
CA19-9	207	127	96,427	122,462
二類感染症患者療養環境特別加算(個室)(1日につき)	168.7	300	37,863	113,589
癌胎児性抗原(CEA)	211.2	102	110,125	112,328
5級地域加算(1日につき)	358.9	9	1,120,553	100,850
夜間50対1急性期看護補助体制加算	290.5	115	86,267	99,207
コリンエステラーゼ(ChE)	180	11	892,873	98,216
副鼻腔吸引(その他)(片側)	471.6	25	319,737	79,934
無菌製剤処理料1(悪性腫瘍に対して用いる薬剤が注射される一部の患者)(閉鎖式接続器具を使用した場合)	252.5	180	43,177	77,719
一般病棟特別入院基本料	191.9	607	12,461	75,638

出典:厚生労働省(令和3(2021)年度)「NDBオープンデータ」、
内閣府「経済・財政と暮らしの指標「見える化」ポータルサイト」SCR一覧